

令和4年4月 東御市教育委員会 定例会会議録

1 日 時

令和4年(2022 年)4月 25 日(月) 午前 9 時 00 分から 10 時 40 分まで

2 場 所

中央公民館 学習室5

3 議 題

(1)協議(審議・検討)

議案第8号 教育長の職務代理者の指名について

議案第9号 教育委員の地区担当について

議案第10号 東御市まちづくり審議会委員の推薦について

(2)不登校対応について

(3)学校 ICT 教育について

(4)報告

ア 教育委員会からの各委員委嘱と職員名簿一覧について

(ア)教育課関係

(イ)生涯学習課関係

(ウ)職員名簿

(エ)東御市教育委員会・学校関係緊急連絡先

イ 令和4年度東御市重点事業(第二次東御市総合計画)について

ウ 教育課

(ア)新型コロナウイルス感染症対応について

(イ)令和3年度いじめの状況等について

(ウ)令和3年度ふれあい教室の活動概要について

(エ)令和3年度中学3年生進路状況について

(オ)放課後の子どもの遊び体験事業「げんき塾」について

エ 生涯学習課

オ その他

各種イベントについて

4 出席者

○教育長 小 山 隆 文

○委員

教育長職務代理者	下 村 征 子
委 員	小 林 経 明
委 員	直 井 良 一
委 員	五十嵐 英 美

○その他

柳澤教育次長、清水教育課長、樋沢生涯学習課長

安川学校教育係長、重田青少年教育係長

畑田指導主事、長岡指導主事、山口指導主事、岡澤指導主事

中村学校教育係主査、土屋学校教育係主査

会議録

柳澤教育次長

ただいまから、4月度定例教育委員会を始めます。教育長から開会宣告をお願いします。

小山教育長

4月度定例教育委員会を開会します。

コロナ禍の中、「卒業証書授与式」に「着任式」、更に「入学式」にと、年度末並びに年度始め恒例の大きな行事にお力添えを頂き大変に有り難うございました。お陰様を持ちまして無事令和4年度のスタートに繋げて頂くことができました。

さて、これまでに2回の校長会が開かれてましたが、平成31年度に作成しました東御市の教育大綱であります「東御市教育基本計画」に沿って、本年度の最重点であります「子どもサポートセンターとの連携」と「ICT教育の推進」について改めて説明をさせて頂くと共に、子ども達の自主的な活動に繋げて頂くための「げんき塾」や「地域の偉人や業績、歴史や施設に学ぶ」についてお話をさせて頂きました。

以前にもお伝えしましたが、「学童放流事業」や「河川生物による水質検査」、「朝鑑賞」や「ゆるスポーツ」などについても新たに取組んで参りますが、試行的な面を持ちながらも、児童生徒の「主体的な関り」や「共同作業的な追究」を取り入れて頂くことで、自尊感情や自己肯定感を養うと共に、「学習のまとめ」を広報等で広く市民に発信をすることで、達成感や成就感を育てて参りたいと考えております。いずれにしましても、地球環境を守るといったSDGsへの意識を高めると共に、活動や発表を通して不登校児童生徒の登校意欲に繋げて参りたいと考えております。

話は変わりますが、4/4(月)に、まいさぼ東御の佐藤係長と懇談をさせて頂き、親子の居場所となっている「くる me」についてお話を伺って参りました。コロナ禍の中の令和3年度でしたが、みまき福祉会や芸術むら公園、北御牧支所を活用して、第4日曜日の9:30～13:00まで、カヌー体験をはじめ様々な活動に取り組んで頂いているというお話でした。お昼も用意をされて下さっているとのことで、子ども達にとっては、遊びや体験活動を通して、又、おいしい食事も頂けるということで、充実した時間を過ごせているのではないかと感じました。市教委としまして、「くる me」から学ばせて頂き、中学生に参加を呼び掛けられるように、中間教室をもう少し弾力的にふれあい教室的なイメージを前面に出し、学習だけでなく、遊びや食事作りを取り入れてみたいと考えているところであります。

もう一つ、通学路に関わるお話ですが、本市では、2年に一度「通学路交通安全プログラム」を実施しており、昨年がその年に当たりました。本年も、PTAの校外指導部の皆さんのお力をお借りする計画ですが、実は、昨年からお願いをしております保護者の皆さんにも年に一度、子どもさんの通学路に立って頂いて、ハード・ソフト両面から声を挙げて頂こうと考えております。ハード面は時間が掛かりますが、ソフト面は指導に繋がられますので学校と連携を図って参ります。祢津小PTAでは既に取り組んで頂いており、毎年小学校区の声として改善点等を挙げて頂いておりま

すので、是非参考にさせて頂こうと考えております。

まだまだ予断を許さないコロナの感染状況ですが、委員の皆様方には、日々の健康にご留意を頂き、引き続きお力添えをお願い致します。

(1)協議(審議・検討)

小山教育長

議案第8号 教育長の職務代理者の指名についてですが、教育長の指名ということですので、引き続き下村委員にお願いしたいと考えております。

全員

異議なし。

下村委員

お受けいたします。

小山教育長

議案第9号 教育委員の担当地区についてですが、事務局より案を提出していただきました。また、変更等がありましたら協議とさせていただきたいと考えております。

全員

異議なし。

小山教育長

議案第10号 東御市まちづくり審議会委員の推薦について説明を求めます。

安川学校教育係長

令和4年3月31日に任期満了となった東御市行政改革審議会委員の次期委員の推薦依頼がありました。これまで下村委員にお願いしておりましたが、引き続き下村委員にお願いしたいと考えております。

全員

異議なし。

下村委員

お受けいたします。

小山教育長

本件議案第10号に関しまして、東御市まちづくり審議会委員は下村委員に決定いたしました。

小山教育長

(2)不登校対応につきましては、個人情報の関係もありますので、内容は非公開としたいと思います。よろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

小山教育長

それでは、本件の内容に関しましては非公開と致します。

小山教育長

続きまして、(3)学校 ICT 教育について説明を求めます。

山口指導主事

本年度から ICT 教育支援員が本格的に学校へ赴き、支援を行っております。4月の活動内容についてご報告します。まず、タブレットの不調時の対応については学校独自で解決できるように校長先生や教頭先生と情報担当職員が対応できる体制づくりを行っており、学校で対応ができないときは支援員と連絡をとりながら対応にあたっております。校内の情報環境整備として端末以外の細かい部分にも配慮して動いており、学校からもありがたいとの意見をいただいております。

中村主査

続きまして前回の定例教育委員会にてご意見のありました、個人情報の取り扱いについてご説明します。コロナ禍の昨今、保護者の参観ができない行事等について、学校側で撮影をして動画を保護者へ提供するといったことがある際に、肖像権や個人情報の取り扱いにおける同意書の取り交かし等について学校との共有事項をまとめました。

小山教育長

個人情報について、現在子どもたちの学校における活動をもっと周知していきたいと考えておりますが、そういったものに掲載する際の同意書については、各家庭に個別に行った方が良いでしょうか。

中村主査

方法は複数あるかと思いますが、重要なのは同意できるかの返答時間を十分に設けて、保護者が意見を言える状況を作ることが大切だと考えます。

山口指導主事

市外の学校では年間を通しての同意をとっているという方法もございます。

小山教育長

学校と共有を徹底していきたいと考えます。続きまして(4)報告に移ります。順次報告願います。

柳澤教育次長

ア 教育委員会からの各委員委嘱と職員名簿一覧について載せておりますので、ご確認をよろしくお願いいたします。

柳澤教育次長

イ 令和4年度東御市重点事業(第二次東御市総合計画)につきましては資料をご覧ください。教育委員会のものとしては、「放課後子ども教室の実施」「不登校対策及び特別支援教育の充実」「学力・体力の向上対策及び学校教育におけるICTの活用の推進」「家庭、地域、学校及び公共図書館が連携し読書に親しむ機会の提供と読書活動の推進」「公民館活動の情報発信の充実と子どもたちや地域ニーズに則した生涯学習、公民館活動の推進」と、5つございます。また、それ以外に子どもサポートセンターが新しく開設されたことに伴い、教育委員会としても深く関係してくるものとして、合計で6つの重点事業を本年度は実施させていただきます。

清水教育課長

ウ 教育課の報告です。(ア)新型コロナウイルス感染症対応について説明します。各学校での感染者の発生状況について、学級閉鎖の状況について、またワクチン接種の状況について説明させていただきます。(詳細非公開)

五十嵐委員

高校では学校によっては1人の陽性者で学級閉鎖となっているところもございます。それにより兄弟関係が休まざるを得ない状況にあります。保護者の方々から、兄弟関係の出席停止の対応をこのままとするのかという意見や、またタブレットを活用した授業などについてのご意見も出てきておりますが、いかがでしょうか。

小林委員

高校での陽性者が1人でも出たら学級閉鎖という対応が、義務教育である小中学校へも影響を及ぼしているということですよね。濃厚接触者でないのであれば小中学生の兄弟については柔軟な対応が出来るといいのですが、それは東御市で決定しているのでしょうか。

清水教育課長

最終的には市の教育委員会で決定しているところですが、県から出ている通知を参考にしながら近隣市町村と共通の対応としております。

小林委員

なお、タブレットに関しては一時的な持ち帰りなどの実証実験も行っておりますので活用できると思います。教育委員会として各学校へ指示していただきたいです。

小山教育長

タブレットを活用することで子どもたちが授業を受けられないという不安感も取り除けていけるのではないかと考えますので、校長会等で示していけたらと思います。

直井委員

学校支援員が学校に入ることは双方でリスクが伴う場合もありますし、慎重に判断していただき学校によって対応が違わないように統一していただきたいです。

小山教育長

コロナの対応についてはこの先もまだ必要となってくるかと思います。県の動向も踏まえながら、学校とともに判断してまいりたいと思います。

長岡指導主事

ウ（イ）令和３年度いじめの状況等について及び（ウ）令和３年度ふれあい教室の活動概要について報告します。（説明内容非公開）

山口指導主事

（エ）令和３年度中学３年生進路状況について報告します。（説明内容非公開）

小林委員

高校へ行った後の状況については確認出来るのでしょうか。通信制の高校では退学者も少なからずおります。通信制が必ずしも適切かどうか、学校の先生には高校を卒業した将来のことも踏まえて進学先を判断できるようにしてもらいたいです。

直井委員

高校は義務教育ではないので辞めたらそこで終わりとなってしまいますし、進路先を決める際にそこも判断基準としてほしいです。

下村委員

望月サテライト校や東御清翔高校など、学校によっては子どもたちの不安感に対面で関わってくださる体制もありますし、そういったところも大切かなと感じます。

畑田指導主事

昨年度、近隣市町村は何かあれば連絡をくださっておりました。遠くの学校へ行った子どもたちについてはこちらから問い合わせる必要があるかもしれません。

小山教育長

併せて昨年度は東信地区の校長会で高校へ行った生徒の不登校状況などを情報共有させていただきました。本年度は子どもサポートセンターとともに卒業後の進路も含めて関わっていきたいと思います。また、退学といっても就職の意欲がある場合等にはそこに向かって努力出来るよう応援していきたいと考えます。

重田青少年教育係長

(エ)放課後の子どもの遊び体験事業「げんき塾」について説明します。放課後の居場所の充実を図るため、様々な遊び等の体験活動を実施し、異なる年齢間の交流を促し児童の健全育成及び体力向上を推進するものです。東御清翔高校ボランティア部の皆様や地域の方々の参画や、事業の一部をサニーとうみへ委託して実施してまいります。

小山教育長

放課後の遊び文化を広げる取り組みを通して仲間と触れ合う楽しさ素晴らしさを学んでもらう機会としていけたらと考えております。

樋沢生涯学習課長

エ 生涯学習課の報告です。現在生涯学習講座の募集を行っております。5月から順次開講を予定しており、状況をみながら実施していく予定です。子ども講座についてはこれからの募集を計画しております。

続いて、オ その他につきまして、分館交流スポーツ大会について説明します。5月中旬ごろから地区ごとで開催する分館交流スポーツ大会ですが、各地区の分館長会長と新型コロナウイルス感染症対策について検討した結果、本年度もすべて中止となりました。

重田青少年教育係長

子どもフェスティバルについて説明します。5月14日に開催予定でしたが、役員会を開催し新型コロナウイルス感染症対策について協議した結果、中止という決定となりました。

小山教育長

本日の議題は以上です。それでは、4月度定例教育委員会を閉会します。